

3号様式の1

排出量削減計画書

		☒ 新規 ☐ 変更								
(宛先) 京都府知事		令和8年8月17日								
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区浄土寺東田町53		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 銀閣寺大西 代表取締役 大西 雷三 電話 075 - 761 - 0024								
主たる業種	食肉小売業					細分類番号	5	8	3	1
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門									
計画期間	令和8年4月 ～ 令和11年3月									
基本方針	環境保全を事業方針の骨格の一つと位置づけ、温室効果ガス排出の削減を進める。									
計画を推進するための体制	管理分野の常務取締役を中心とする推進体制を作り、実行計画の策定・進捗確認を進める。									
削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (5-7) 年度		第1年度 (8) 年度		第2年度 (9) 年度		第3年度 (10) 年度		3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	765.0	トン	736.5	トン	736.0	トン	735.0	トン	-3.8 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	
	評価の対象となる排出の量	783.4	トン	736.5	トン	736.0	トン	735.0	トン	-6.1 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)			-6.0	%	-6.1	%	-6.2	%	
	目標の根拠	目標削減率6%以上を目指す計画とする。								
具体的な取組及び措置の内容	1年目	引き続き加工機材の改編などをすすめながら、作業時間の縮減及び原材料・エネルギーのロスを減少させ、生産性の改善を図る。								
	2年目	継続：加工機材の改編などをすすめながら、作業時間の縮減及び原材料・エネルギーのロスを減少させ、生産性の改善を図る。								
	3年目	継続：加工機材の改編などをすすめながら、作業時間の縮減及び原材料・エネルギーのロスを減少させ、生産性の改善を図る。								
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	「SDG s」について、社内学習・啓蒙を進めている。 また、「省エネ活動」を重点取り組み事項に掲げて推進している。									
特記事項										

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。